

令和5年5月17日

担当課：福祉労働部こども未来課
直通：092-643-3577
内線：3501、3233
担当：森山、宗

「福岡県こども食堂応援プロジェクト」クラウドファンディング開始！

～こどもたちの笑顔が見たい！皆さんの思いを温かい食事にして届けます。～

- 県内には、令和4年11月時点で281か所^{※1}の「こども食堂」があります。県では、こどもたちを笑顔にしたいという方々の温かい気持ちをこのこども食堂に届けるため、クラウドファンディングでのふるさと納税による寄附を募ります。
- こどもの7人に1人が「貧困状態」^{※2}にあるとされる中、無料または少額で食事を提供するこども食堂は、こどもたちを救う取組みとして注目されてきました。
- その活動は、現在、NPOや地域のボランティアの方々の支えのもとで、こどもや大人が交流する地域の居場所や体験活動の場など、様々な広がりを見せています。この支援の輪を、このクラウドファンディングでもっと大きな広がりにしていきます。

※1 令和4年11月「認定NPO法人全国こども食堂支援センターむすびえ」調査

※2 厚生労働省の2019年国民生活基礎調査「子どもの貧困率」13.5%

【こども食堂の様子】

1 寄附募集期間

[個人版（クラウドファンディング型ふるさと納税）]

令和5年5月17日（水）～8月14日（月）（90日）

[企業版（企業版ふるさと納税）]

令和5年5月17日（水）～12月28日（木）



2 目標金額

800万円

※ 目標金額に達しなかった場合、また、目標金額以上の寄附をいただいた場合も、本事業に活用します。

【県産食材】

3 寄附金の使い道

食材の購入や保管、運送の費用に活用します。

こども食堂に福岡県が誇る美味しい県産食材を届け、こどもたちに食べてもらい、こどもたちの笑顔あふれる社会づくりを進めます。



4 寄附の方法

[個人版]

株式会社トラストバンクの運営サイト「ふるさとチョイス」にアクセス

<https://www.furusato-tax.jp/qcf/2290>



※ 寄附額のうち2,000円を超える部分（上限有り）について、所得税と個人住民税の寄附金控除が受けられます。

※ 返礼品はありません。寄附者の方々には活動報告を送付します。

[企業版]

福岡県HPにアクセス

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kigyouban-furusatonouzeinitsuite.html>

- ※ 1回あたり10万円以上の寄附が制度の対象となります。
- ※ 本社が福岡県に所在する法人の寄附は、制度対象外となります。
- ※ 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。(公正な手続きを経たうえでの契約等は問題ありません。)

ふるさと納税制度及び寄附の募集に関しては福岡県総務部税務課企画係までお問い合わせください。

TEL : 092 - 643 - 3063

Mail : zeimu@pref.fukuoka.lg.jp

参考

○ こども食堂の取組み

① 温かい食事を無料または少額で提供

こども食堂では栄養バランスのとれた温かい食事が提供されています。多くの場合は無料で、有料の場合でも100円~300円程度と少額で提供しています。

活動するスタッフの方にとって、お腹いっぱいになったこどもたちの笑顔が一番の報酬です。



② 地域の人々と交流

こどもたちが学年を超えて一緒に遊んだり、大人同士で子育ての悩みを語ったりなど、こども食堂ならではの交流も生まれています。

こどもも大人も、食事をしながらホッと一息。みんなが笑顔になれます。



③ 学習支援や様々な体験活動に取り組むこども食堂も

こども食堂の中には、大学生から勉強を教わる学習支援や、野菜の収穫体験など、食事の提供以外の取組みを行うこども食堂もあります。

こども食堂は、たくさんの可能性をもったこどもたちの未来につながっています。



○ こども食堂を利用された方の声

「物価高騰で生活が苦しかったのでこども食堂があって助かった」

「こどもがカレー美味しかった！と笑顔いっぱい帰ってきた」

「仕事が忙しくごはんが作れなかったのでこども食堂があってよかった」

など、喜びの声がこども食堂の主催者のもとに届けられています。